

合田邸通信

vol.12

令和7年3月14日

「えじぶとの間」の第2次保全工事は令和6年11月いっぱいをもって終了し、残りの解体調査部分は令和6年12月からの第3次保全工事及び調査を実施しています。2次調査に引き続き、合田邸の部材について解体調査を進めております。

話は変わりますが合田邸は建物として素晴らしいものではありませんが、その内部には様々な古文書を収蔵していました。それは商家としての合田家の当時の様子を知ることができる帳面類などです。中には地券なども確認されています。現在それらの資料は合田邸内のレンガ倉庫に収蔵されていますが、この建物も相当劣化が進んでおり、保管状況も良好でないため、一部を合田邸の建材と同様に別の場所に移しました。

さて3次調査は3月末日まで実施する予定です。そこまでで分かった「えじぶとの間」の様子を、報告できる機会を作りたいと考えています。



部材の撤去



部材の調査風景



資料の移動作業